

発達障害の理解のために

Ver.2

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等を行い、脳の機能障害が原因で、通常低年齢において発現するといわれています。

発達障害は、本人の努力不足ではなく、親の育て方や愛情不足に原因があるのでもありません。生まれつき物事の感じ方やとらえ方がユニークなため、とても得意なことがある反面、ちょっとしたことがすごく苦手という片寄りがあったりして、誤解されやすいのです。困った子ではなく、困っているのは本人なのです。

お子さんの発達が気になるときは一人で思い悩まずに、下記に掲載している身近な相談窓口へ、相談してみましょう。

しかられても平気だったり、笑っていたりする

しかっても分からないのかと思い、怒鳴ったり、たたいたりしましたが、イタズラは減りませんでした。しかられても悪びれた様子はありませんでした。



専門家より

先輩ママより



☆「どうしてしかられているのか」「どうすればいいのか」が伝わっていないので、感情的になるより、丁寧に教える姿勢が大切です。

☆初めはイライラしたけれども、実際は言われている意味が分かっていないということが後になって分かりました。ていねいに説明してあげようようにしましょう。

☆何が悪かったのか、どうすればいいのかを根気よく教えてあげましょう。

しかることは意外と難しいものです。しかられても「何を」しかられているのか、ピンとこない(理解できない)子どももいます。また、お母さんの怒っている顔を楽しんでしまう子や、怒られていることが分かっても、緊張した顔が笑っているように見える子もいます。まずは、「それはダメ!」ということが伝わるように工夫していきましょう。たとえば、怒っている顔をしっかりと見せるのと同時に「指で×を作ること」「×と描かれたカードを見せること」など一貫する方が分かりやすいでしょう。次に、どうすべきかが分かるように絵に描いてあげたりして説明しましょう。

【出典：「ちょっと気になる…うちの子ども -子育て安心BOOK-」発達障害ネットワーク推進室】

お子さんの発達が気になるとき

お問い合わせ窓口

神戸市 各区子育て支援室

子育て支援室は、妊娠中から出産、育児期(乳幼児期～思春期)において、子どものことや子育てに不安や困難を感じている方、地域で子育てを支援している方からのご相談に、身近な区役所で保健師などが応じます。

区役所	電話	区役所	電話	区役所	電話
東灘区	856-8080	灘区	843-7035	中央区	232-0415
兵庫区	512-2525	北区	595-4150	北神担当	981-1748
長田区	521-0415	垂水区	705-1150	須磨区	731-8080
北須磨支所	793-8080	西区	929-4150		

神戸市こども家庭センター

☎ 382-2525

子どもに関するさまざまな問題について相談に応じます。電話相談のほか、面接や訪問相談も行っています。

神戸市総合療育センター

☎ 646-5291

障害に関する相談、診察、訓練を行なっています。

神戸市こども家庭センター 発達障害ネットワーク推進室

☎ 382-2760

保育所などの直接支援機関への研修や、ネットワークの構築を主に担っています。

こうべ学びの支援センター

☎ 360-2160

発達が気になる小中学生については、こうべ学びの支援センターが教育的支援に関する学校へのアドバイスをを行います。ご利用にあたっては、事前に学校と相談されるようお願いいたします。

子どもを預かってもらうとき サポートブックを使ってみましょう

サポートブックは、
預かる人に知っておいてほしい
「子どもの情報」をまとめた
冊子です。

初めての場所や
初対面の人とでも、
子どもが安心して
楽しく過ごす
手助けになります。



周りに自分の事を
わかってもらえれば、
子どもは力を発揮
しやすくなります。

書き続けることで、
子どもの貴重な
発達の記録にもなります。

＊ サポートブックをご存じですか？ ＊

サポートブックは、子どもを預かってもらう場合（保育所・園、幼稚園、学校、学童保育、講演会での託児など）、預かる人（支援者）に知っておいてほしい、子どもの情報（困ったことが起こった場合の対応方法など）をまとめた手づくりの冊子です。

使い慣れると大変便利で、子どもの情報を整理することで、これまで気が付かなかった一面が見え、成長の記録にもなります。

しかし、実際に作るとなると「どうしたらいいかわからない」と、戸惑ってしまう方が多いかと思えます。

小冊子「サポートブックの作り方・使い方ガイド」は、そのような方々に簡単で具体的なサポートブックの作り方を知ってもらうために作りました。



＊ 「サポートブックの作り方・使い方ガイド」を手に入れるには？ ＊

「サポートブックの作り方・使い方ガイド」は、区役所の子育て支援係の窓口に置いています。

また、神戸市子ども家庭センター発達障害ネットワーク推進室のホームページからダウンロードして入手することができます。

http://www.city.kobe.jp/cityoffice/18/menu03/b/hattatsu_shougai/siryo.html

サポートブックについてのお問い合わせは…

神戸市子ども家庭センター
発達障害ネットワーク推進室

TEL:382-2760